

授業科目 NO. 802 基礎助産学 I (産科学：正常)

Basic Science of Midwifery I (Obstetrics: Normal Pregnancy)

授業の形態： 講義
単位数（時間数）： 1 単位（15 時間）
開講年次・学期： 3 年次・前期
必修・選択の別： 選択・助産師選択コース必修
キーワード： 妊娠、分娩、産褥、新生児

1 金沢医科大学看護学部の到達目標（全科目共通です）

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 看護学の知識と技術、及び実践力
- ③ 地域志向を視野に入れた専門性の獲得
- ④ 生涯学習能力
- ⑤ 国際的視野の獲得

2 学習目標

1) 一般目標 (GIO)

周産期（妊娠期・分娩期・産褥期・新生児期）における正常な経過について知識を修得する。

2) 行動目標 (SBO) ※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学看護学部の到達目標との関連を示す。

- (1) 妊娠の成立過程、妊娠母体の生理的变化、産科的解剖について概要を説明できる。(②)
- (2) 分娩の生理的経過および分娩の管理について概要を説明できる。(②)
- (3) 産褥の生理的变化および産褥の管理について概要を説明できる。(②)
- (4) 正常新生児の適応生理について概要を説明できる。(②)
- (5) 周産期各期の特徴をふまえ、正常な経過を辿る対象への助産・看護方法を説明できる。(②)

3 学習内容

授業の内容については、授業計画に示す。

4 評 価

評価項目	評価割合
定期試験成績	100%
実習成績	%
レポート	%
授業態度	%
小テスト	%
その他	%
合計	100%

(特記事項)

5 教育担当者

科目責任者 : 藤田 智子

講 師 藤田 智子 (医科学)

6 教 科 書

- 1) 遠藤俊子：助産師基礎教育テキスト第7巻 ハイリスク妊産褥婦・新生児へのケア 日本看護協会出版会 最新版
- 2) 荒木勤他：最新産科学正常編、文光堂 最新版
- 3) 落合慈之：婦人科・乳腺外科疾患ビジュアルブック、Gakken、最新版
- 4) 井上裕美他：病気が見える Vol.10 産科、Medic Media

7 推 薦 参 考 書

授業時、提示する。

8 準備学習に必要な時間及び具体的な学修内容

授業1コマにつき、事前学修・事後学修として計180分程度必要である。

授業時、提示する。

9 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック

必要に応じ、または希望者に対して直接フィードバックを行う。さらに必要があれば、その後の助産関連科目の講義中等にも全体的なフィードバックを行う。

10 履修上の注意事項

- 1) 基礎助産学Ⅰは単一の単元から構成されています。
- 2) 基礎助産学Ⅰは単独で試験やその他の評価を行い、6割以上の総合成績を収めることが本科目の単位認定の条件です。本科目の講義を1/3以上欠席した場合は、受験資格がありません。

11 オフィスアワー等

質問は随時可、ただし事前にメール連絡等することが望ましい。

第3学年

基礎助産学 I

学期	回数	開講日	時限	区分	講義・実習内容	レポート/小テスト等	講座・科目群名	教員名
前	1	4月10日(月)	4	講義	妊娠の生理(1):妊娠の成立と維持、妊娠による母体の変化		医科学	藤田講師
前	2	4月17日(月)	4	講義	妊娠の生理(2):産科的解剖、妊婦管理		医科学	藤田講師
前	3	4月24日(月)	4	講義	正常分娩(1):分娩の3要素、正常分娩の経過		医科学	藤田講師
前	4	5月01日(月)	4	講義	正常分娩(2):正常分娩の経過、分娩の母児に及ぼす影響		医科学	藤田講師
前	5	5月08日(月)	4	講義	正常分娩(3):分娩の管理 1		医科学	藤田講師
前	6	5月15日(月)	4	講義	正常分娩(4):分娩の管理 2		医科学	藤田講師
前	7	5月22日(月)	4	講義	産褥の生理(1):正常産褥の経過、産褥の管理		医科学	藤田講師
前	7.5	5月22日(月)	5	講義	正常新生児(1):新生児の生理、新生児の診察		医科学	藤田講師